



令和7年5月24日

杉戸町議会議長
伊藤 美佐子 様

日本共産党
議席番号5番 北出 恵造

政務活動結果報告書

下記の通り、研修会に参加してきましたので報告致します。

1. 研修名 : 第56回 議員の学校
わかる！できる！始めよう！地域発「気候変動対策」
2. 研修日 : 令和7年5月7日～8日の2日間
3. 研修場所: 東京都立多摩図書館セミナールーム
4. 主 催: NPO法人 多摩住民自治研究所
5. 研修内容:
 - 【1日目】
 - 第1講義 地域の脱炭素転換と地域発展
 - ・講師 歌川学（国立研究開発法人産業技術総合研究所エネルギー・環境領域主任研究員）
 - 実践報告 ①ところざわ未来電力
 - ②こだいらソーラー
 - 【2日目】
 - 第2講義 子どもの権利が活かされる教育を、自治体で支えるためには
 - ・講師 荒井文昭（東京都立大学客員教授・NPO法人多摩住民自治研究所理事長）
 - 第3講義 自治体の気候変動政策と市民の取り組み
 - ・講師 吉田明子（国際環境NGO FoE Japan スタッフ）

6. 研修結果：

最大限の利潤追求と企業間の死に物狂いの競争が生産力を画期的・革命的に引き上げ、地球資源をむさぼり続けてきた。その結果、人類（人間社会）を含めた生物体にとって致命的な気候危機が進行している。この間の科学はこれを明らかにし、これを食い止める道を示し、これが地球規模で取り組まれてきている。危機は待ったなしの、不可逆的なレベルに近づいている。

今回の研修はこれを研究・実践している、研究者・企業・自治体・市民の取組を通じて学習した。国家レベルの取組、大規模エネルギー産業などの規制と併せ、自治体や家庭の取組も重要であることが示された。自治体としての杉戸町や町民が実践できる、実践すべきことを議会としても示して行きたい。